

提出期間Aの科目の授業形態について

科目	科目コード	教員	授業形態	備考
上級商法1（総合）	25-6171	神作 裕之	全面オンラインで実施する。	コロナウイルスの状況が劇的に改善した場合は対面に移行する可能性がある。
	25-6172	後藤 元		
	25-6173	藤田 友敬		
上級商法1（M&A）	25-6174	石綿 学	全面オンラインで実施する。	コロナウイルスの状況により変更となる可能性がある。
上級商法1（閉鎖会社）	25-6175	新川 麻	全面オンラインで実施する。	
現代法の基本問題	25-6262	浅香 吉幹	全面オンラインで実施する。	
	25-6264	両角 吉晃	オンラインと対面を組み合わせる。 ※授業前半（7回程度）はオンラインで行う。授業後半は、コロナ禍がほぼ全面的に終息すれば対面方式での実施を検討するが、そうでない限りは、ハイブリッド方式で行う。	コロナ禍がほぼ全面的に終息した状況下で対面方式で授業を行う場合、基本的に、出席については通常通り義務とする。 ハイブリッド方式での実施となった場合には、原則として、担当教員が授業ごとに指定するグループの履修者に教室で出席してもらい、それ以外の履修者はオンラインで参加するものとする（履修者数にもよるが、最低、1回は出席するようグループ分けを行う）。なお、出席グループに含まれる履修者でも、出席できない事情がある場合には、オンラインでの参加を認めることとする。 授業の実施方法やその他のアナウンスはT K Cのページで行う予定である。
	25-6265	伊藤 洋一 網谷 龍介	全面オンラインで実施する。	
	25-6267	源河 達史	全面オンラインで実施する。	
	25-6268	田口 正樹	当面は全面オンラインとする。全面对面で実施する ※ただしコロナ感染状況とワクチン接種状況により全面オンラインの可能性あり。	全面对面の場合、対面出席は原則として義務とする。ただし、特段の事情がある場合は配慮する。
民事模擬裁判	25-6271	波田野 晴朗	全面对面で実施する。	コロナウイルスの状況によっては、一部又は全部をオンラインで行うことを検討するなど柔軟に対応する予定。 基本的に出席を義務付けるが、出席が困難な学生についてはオンラインでも参加できるように可能な限りの配慮を検討する。
		作田 寛之		
	25-6272	原 悦子 水口 洋介		
倒産処理研究	25-6341	松下 淳一 高木 裕康 上野 保	全面オンライン	

いずれも今後の状況により、変更となる可能性がある。

9月13日更新 大学院チーム

7月22日 大学院チーム